

2013年(平成25年)

2月6日

Elderly Press Newspaper  
エルドリープレス ニューズペーパー

(毎週水曜日発行)

第241号

# 週刊 高齢者住宅新聞

(株) 高齢者住宅新聞社 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15 TEL.03-3543-6852 (編集部)  
http://koureisha-jitaku.com 発行人 西岡一紀 年間購読料 21,000円(送料込・税込)

## リハビリ型デイ 60代男性に人気

### データ用いて意欲向上

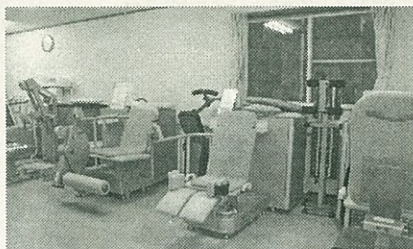


恭 藤 寿 恭  
管理 者

機能回復訓練を目標にリハビリを行うデイサービス・ひととき倶楽部(広島県尾道市)は昨年6月、隣接地に要支援・要介護者を対象とした介護予防中心のトレーニング型デイサービス・ひとときの虹(広島県尾道市)部は「自分のことは自分

を開設した。7時間～9時間のデイサービス・ひととき倶楽部は「自分のことは自分

でできるように」の方針のもと、健康寿命を延ばすことを目的に運動に重きを置いた運営を行ってきた。近年、利用者や近隣住民から「本格的な運動をしたい」という声が高まり、サロンオールデイス(東京都中央区)



リハトレーナーを導入



デイサービスの外観

が販売するリハトレーナーを導入し、ひとときの虹を開設。リハトレーナーが「包括的高齢者トレーニング」に基づいたプログラムを内蔵し、コン

ピューターと接続された4種類の運動機器で効率的な運動を行えるほか、利用者に合った負荷を自動調整できること、個別の運動記録をデータベースで管理できることなどが導入の決め手となった。ひととき倶楽部の利用者は70～90代の女性が多いことに対し、リハトレーナーを導入したひとときの虹は60代の男性利用者が多い。本格的なリハビリを受けたいという利用者は、同世代「うだ」(佐藤管理者)や同じような境遇を持つ利用者の症状が改善していくのを見て励みにしているという。

運営者の石岡順二社長は接骨院も経営しており、昼食後には2つのデイサービスの利用者に対して無料の整体治療を実施。治療と共に運動面のアドバイスも行う。既存の利用者の紹介など稼働も上がっており、「今後利用者増加が見込めそうだ」(佐藤管理者)